

新涯福祉だより

発行：新涯学区の
福祉を高める会
発行責任者：北川 慶子

新涯学区の福祉を高める会の活動について

新涯学区の福祉を高める会は、学区内の乳幼児から高齢者に至る全ての人々の福祉増進を図ることを目的に、一九八六年発足以来四十年にわたって、地域の要請に即応した活動を行うよう取り組んでまいりました。現在、実施している主要な事業は次のとおりです。

主要な事業

◆乳幼児育成支援事業

（おもちゃサロン）

就学前の乳児・幼児を対象に、子育て中の親子の居場所づくりとして開催しております。具体的には、子どもたちの遊びの場として、子育ての相談や保護者同士の交流の場として、また、専門講師による子どもの健康に関する講座や絵本の読み聞かせなども行う場として、毎月第三火曜日に開催しております。

◆中高齢者の健康増進事業

（ふれあいいきいきサロン）

毎年一回、おおむね八十歳以上の高齢者を対象に開催し、演芸（歌・踊り）やリラックス体操、小学校児童との交流などを楽しんでいただくとともに、食事をしながら四方山話に花を咲かせ、参加者同士の親睦を図ることを目的としております。

（健康サロン・健康講座）

高齢者を対象とした健康づくりを目的とした事業で医療・保健・福祉に係る方々の協力を得て、講演会を始め健康体操、健康食、血圧測定などを行うもので、併せて参加者の仲間づくり、生きがいづくりに資するものです。

（スポーツサロン）

健康づくりの一環として、多くの高齢者が日頃から親しんでいるグラウンドゴルフを支援することにも、毎年グラウンドゴルフ大会を開催する中で、ふれあいづくり、生きがいづくりに繋がっております。

◆くawaii喫茶サロン

おかげさまで当サロンは、今年六月に開設十周年を迎えます。毎回多くの方にご利用いただき賑やかな交流の場となっております。

地域のボランティアスタッフが支える温かいサロンです。楽しいひとときを一緒に過ごしましょう。



menu

コーヒー・紅茶・生姜湯
お茶菓子つき
100円

毎週水曜日 交流館実習室
9:30-11:30

◆小地域ネットワーク事業

民生・児童委員協議会と連携、協力しながら、在宅のひとり暮らし高齢者など要援護世帯に対する見守り活動や生活支援活動を行い、誰もが地域で安心して暮らすことのできるまちづくりの一助となるよう努めています。

◆福祉だよりの発行

福祉を高める会の事業に関する案内や報告等を始め、福祉に関する地域の様々な情報を新鮮かつ適切に提供すべく、年三回の発行ですが、休刊することなく継続して発行しております。今後も、必要な情報を皆様方に提供できるよう努めてまいります。

◆地域や学校行事への参加協力

地域で開催される各種イベントや幼稚園・小学校の行事に積極的に参加協力し、一役を担うことでそれぞれの事業の盛会に貢献しております。

とんど祭り参加報告

新涯学区とんど祭りが一月十一日、十二日に開催されました。前日の準備では、くawaii喫茶サロンからコーヒーを提供し、実行委員の皆さまには、温まっていたただけたことと思います。

健康サロン・健康講座について

一月二十三日（金）に新涯交流館会議室において、健康講座が開催されました。その内容の一部を紹介いたします。

『「睡眠」と「健康」の知恵袋』

年齢を重ねるとともに睡眠が短く、浅くなるのは自然な老化現象であり心配することはありません。「夜、よく眠れない。」その原因は、

- ① メリハリのない日常生活
- ② ストレス
- ③ 社会的要因（退職、死別、独居等）
- ④ 身体的要因

などが考えられます。

【ぐっすり眠るためのポイント】

- ・午前中三十分以上日光を浴びる（睡眠ホルモンの分泌を促す）。
- ・しっかりと歩き、活動的に過ごす。
- ・人と会い、会話を楽しむ。
- ・夕方に、軽い運動や散歩をする。
- ・趣味を楽しむ。
- ・昼寝も大切！！ただし、ソファや椅子などに寄りかかり、横にはならず三十分以内が目安です。

次回のお知らせ

日時 二月二十七日（金）

十三時三十分～十五時

場所 新涯交流館 会議室

テーマ 「睡眠と健康の知恵袋」

第二弾 「ふとんとまくら」について

多くのご参加をお待ちしています。

十一日は、寒風で雪が舞う中、こども達の練り歩きなどが盛大に行われ、また、翌日に延期となった点火により無病息災と一年の平安を願った炎と煙が空高く燃え上がりました。年の初めの地域の伝統行事として、これからも継続して行きたいものです。

おもちゃサロンでクリスマス会



十二月の「おもちゃサロン」は、恒例となっております。クリスマスツリーを飾ろう！」を行いました。

新涯交流館の会議室をクリスマスバスバーションに飾り付け、大きなツリーにキラキラのお星さまや赤いリボンなどたくさんのおナメントの中から好きなものを選び、子ども達をはじめ参加者全員で飾り付けていきました。仕上げに、金モールや点滅ライトを付け完成した華やかなツリーを大変喜んでもらえました。

その後、ダンスを楽しんだり、また、サンタクロースからのプレゼントなど、会場は終始和やかで、子どもたちや保護者の方々の温かい交流に笑顔の花が咲きました。

また、担当したスタッフも参加者の皆さんと共に楽しくほほえましい時間を共有することができました。

これからも、親子で気軽に集えるこのサロンを大切にしていきたいと思ひます。

毎月のおもちゃサロンでは、子どもたちはおもちゃや乗り物などで遊び、保護者の方々はお互いに情報交換の場としてご利用いただいております。

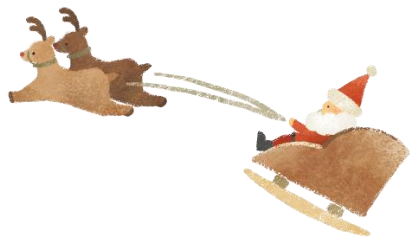
引き続き、楽しい行事を計画しながら開催してまいりますので多くの方々のご参加をお待ちしております。

対象：就学前の乳幼児とその保護者

日時：毎月第三火曜日 午前10時から11時30分
場所：新涯交流館会議室



たくさん飾り付けたよー！



※前回・前々回に引き続き、おもちゃサロンをご利用いただいた方からのお手紙を紹介いたします。

毎回とても楽しく参加させていただきました。

○近所のお母さん方と知り合いになることができて良かったです。

○おもちゃの消毒などを丁寧にされていたので、安心して遊ばせることができました。

○保健師さんや管理栄養士さん、幼稚園の先生方とお話する機会があり、子育てについて個人的に相談することができて良かったです。

○夏のプールはとても喜んでいました。皆と大きなプールで遊ぶことができた良い思い出になりました。暑い夏の日には、公園で遊べないのでプールを用意していただいても有難かったです。

○クリスマス会での大きなツリーの飾りつけは、家ではできないのでとても貴重な体験になりました。

これからさらに交流を深めるために!!

○街や駐車場などのプレイマップがあると、乗り物のおもちゃでさらに楽しく遊べると思ひます。

○参加シールがあると、毎回子どもたちがワクワクするかもしれないと思ひます。

○クリスマス会以外にも、七夕やハロウィン、節分などの行事に、ちょっとした楽しい催しがあれば、子ども同士や地域の方との交流がさらに深まると思ひます。

一年間と少しの間でしたが、毎回楽しく参加させていただきました。今でも、「またおもちゃサロンに行きたい」と言っています。おもちゃサロンでは、多くの方に声を掛けていただき感謝の気持ちでいっぱいです。本当に有難うございました。

Y・K



福山城あれこれ

No.5

月見櫓（ツキミヤグラ）

「月見櫓」は、本丸の南東角にある二層階建ての櫓で、伏見城から移築された建物の一つです。

月見の宴に利用されたことから、その名前を冠していますが、海につながる入り江に面しているため、船の出入りを監視するために使われていたことから「着見（ツキミ）櫓」とも言われております。

明治早々に取り壊され、その後「葦陽館（イヨウカン）」と称する貸席が建てられていましたが、空襲で焼失しました。

この月見櫓は、昭和四十一年に、天守や御湯殿と共に再建されましたが、参考になる鮮明な写真や資料が最も少ない建物であったため、再現には大変苦労したと言われております。

一階は狭間（サマ）を設けた城郭建築に唐破風、二階は、風流を楽しむことに特化した吹き通しの大きな窓に廻縁（マワリエン）や高覧（コウラン）等、まさに平和な時代の建築様式になっています。

伏見櫓や御湯殿とは違った特徴を持った建造物として、研究者に注目されています。また、築城時、南側正面に伏見城から移築された伏見櫓、筋金御門、御湯殿、月見櫓を配置することで、秀吉・家康の威光を見せたのではないかと推測されます。

現在は、茶室を備え、一階は板の間、二階は畳の間として会合などに使われています。城泊にも使われ、一階では金屏風の前で夕食、二階は寝室として使われております。

☆注釈

狭間：弓や鉄砲を撃つための穴、窓

唐破風：神社で多く見られる半円形の屋根

廻縁：二階外側の通路、縁側

高覧：手すり

※参考文献 新版福山城、福山城博物館友の会より、備後福山城 他



Y・T